

The Ties of Friendship



Tschiura International Association
会員数 個人／90 団体／14 法人／13

Pick Up! ① ～後期事業より～

JICA海外協力隊 活動報告会を開催しました!

CONTENTS 【目次】

- 1 Pick Up!～後期事業より～
- 2 会長挨拶・お知らせ
- 3 Pick Up!～後期事業より～
- 4 Information～お知らせ～

令和5年1月21日（土）に、ワークヒル土浦にて「JICA海外協力隊活動報告会」を開催しました。海外協力隊として派遣された方お二人を講師にお迎えして、派遣先での体験などを交えたお話を聞くことができました。



倉本衣織さん
(モザンビーク共和国派遣 農業コミュニティ開発)



大内広明さん
(マレーシア派遣 電気・電子機器)

倉本衣織さんは、2019年12月よりモザンビーク共和国に派遣されましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2020年3月に緊急帰国されました。今年7月に再派遣される予定となっているとのことですので、さらなるご活躍が期待されます。

大内広明さんは、2014年にJICA 青年海外協力隊・シニアボランティアとしてエルサルバドル国に赴任し現地の職業訓練校にて2年間の活動を終えて帰国し、さらに帰国の翌年、2017年にマレーシアに赴任して、ここでも2年間にわたり活動をされました。

参加者アンケートにおいても、講演について豊富な情報量に基づく体験談を、工夫された発表によって楽しく聞くことができたという意見が多く、好評でした。



参加者の皆さんは熱心に講演を聞いていました。

(写真左から)
吉沼国際交流協
会副部長、
岡野部長、
大内さん、
倉本さん、
藤田会長、
新福副部長



会長挨拶



土浦市国際交流協会
会長 藤田 佑子

皆様、こんにちは。新型コロナウイルスの感染から4年目入ってやっと終息の兆しが見えてまいりました。

お陰様で、令和4年度の後半は人数制限に配慮するなどの工作を経て、活動計画の半分以上は消化出来ました。会員皆様のご協力に感謝いたします。中にはオンラインでの講座の開催も余儀なくされましたが、これも多様性が求められている昨今、新しい試みだと理解しております。

しかし、当協会の国際交流を主事業としている以上、対面での交流活動が大切と思っております。マスク生活が当たり前の3年間ではありましたが、令和5年度の活動は、皆さんと笑顔いっぱいの交流が展開されることを待ち望んでおります。

残念ながら姉妹都市パロアルト市との中学生交換交流については、土浦市からは中止となりましたが、昨年10月にネイバーズアブロードの副会長のジェニファー氏の訪問を受けて、他の交流の在り方なども模索いたしました。結果、6月にはパロアルト市からの中学生を迎える運びとなりました。ホームステイを希望される方が多く集まることを願っております。

また、4月に実施されるかすみがうらマラソン大会には、パロアルト市からランナーをお迎えすることになっております。姉妹都市及び友好都市事業部会の会員の皆さんと共に歓迎して温かい応援をさせていただきたいと思っております。

しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻がいつ止むともわからない状態が続いています。加えてトルコ、シリアで起きた大地震で、人々の命が失われていて心が痛みます。一日も早く平穏な世界が戻ることを切に願っております。

おしまいに、令和5年度はマスク無しの活気に満ちた活動を実施してまいりますので、どうぞ皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

Pick Up! ② ～後期事業より～

〈高校生・中学生と留学生とのオンライン交流〉

例年、中高生と外国人が料理を通して交流を図ってききましたが、コロナ禍のため、令和3年度より筑波大学の留学生とオンラインでの交流をしています。今年度は、令和4年12月に、土浦二高生が参加し、令和5年3月には常総学院中学校の生徒の皆さんと筑波大学の留学生が、モニター越しに交流しました。

留学のエピソードや日本で学んでいる分野の説明、自国の紹介など留学生のお話に、中高生は興味深く耳を傾けており、質問もたくさん出て賑やかな交流会となりました。



土浦二高とのオンライン交流の様子（令和4年12月20日）



常総学院中学校とのオンライン交流の様子（令和5年3月3日）

〈男女共同参画×市民協働フェスティバルのパネル展に参加しました！〉

令和5年1月21日（土）～28日（土）に、男女共同参画×市民協働フェスティバルのパネル展が実施され、男女共同参画と市民協働に関する意識を高め、多様性を認め合う共生のまちづくりを推進することを目的とし、市内の様々な団体等が、活動内容についてパネルで紹介しました。土浦市国際交流協会も参加し、パネル展示により、活動についてアピールしました。



〈パロアルト市の中学生が土浦市にやってきます！〉

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年以降中断していたパロアルト市との中学生の交換交流ですが、感染症による制約の緩和などもあり、いよいよ交流が再開されます。令和5年6月に、パロアルト市の中学生を受け入れることとなりました。

滞在期間は4泊5日（6月14日～18日）で、12名の中学生を受け入れる予定です。受け入れる世帯については、土浦市立の中学校等に通うお子さんがいる家庭を対象に募集しています。なお、協会の皆様のご協力もお待ちしております。中学生の受入が可能な方、ご興味がある方は、協会ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

受け入れ
ホストファミリーを
募集中です！



パロアルト市中学生
歓迎パーティーの様子
（平成30年）

〈かすみがうらマラソン2023に、 パロアルトからランナーがやってきます！〉

かすみがうらマラソンでのパロアルト市のランナー招待は、2019年大会を最後に、新型コロナウイルス感染症の影響で中断していましたが、今年4月16日（日）に開催される「かすみがうらマラソン兼国際ブラインドマラソン2023」において、4年ぶりにランナーを招待します。ランナーのクリス・カミングスさんは、4年間の思いを乗せて、きっと素晴らしい走りを見せてくれることでしょう。皆さんも沿道に出て応援しましょう！

クリスさんがマラソンを楽しめるよう、応援や通訳などにご協力いただける方を募集しています。また、マラソンの翌日には、クリスさんの奥様も一緒に、サイクリングや市内観光を予定しています。こちらもご参加いただける方を募集しておりますので、詳しくは事務局までお問合せください。

通訳などのサポートを
募集中です！



中学生交換交流事業 特集



H24年度参加者 アンディ・コティックさんからの寄稿

平成24年度にパロアルト市から来日したアンディ・コティックさんから、交換交流の思い出を寄せていただきました。アンディさんは現在、日本で日本語を勉強しているそうです。



アンディ・コティックさん

When I first came to Tsuchiura in 2012 as part of the Neighbors Abroad program it was an amazing opportunity to explore the culture of Japan. My classmates and I spent some time following our Japanese friends through their daily school life, which was very different from school in America. After that we used our JR passes to explore different cities in Japan, such as Kyoto and Hiroshima. We visited a lot of interesting and unique places, such as Himeji Castle, the Peace Memorial Park in Hiroshima, the Kikkoman soy sauce factory, and spent a night in a traditional Ryokan. One of my favorite memories was when we visited Miyajima and at one point I turned around and saw a deer chewing on my friend's T-Shirt. Overall I had a lot of fun experiences during my exchange and it gave me a lifelong appreciation for Japanese society and culture.

Andy Kotik

【訳文】

2012年、「ネイバーズ・アブロード」のプログラムの一環として初めて土浦に来て、日本の文化に触れる素晴らしい機会を得ました。パロアルトからの参加者たちと私は、日本の友人たちと学校で過ごしましたが、学校生活は、アメリカと全く違いました。その後、JRパスで、京都や広島などいろいろな場所を観光しました。姫路城や広島市の平和記念公園、キッコーマンの醤油工場など興味深く見学し、旅館で宿泊しました。宮島では、鹿が友達のTシャツをかじっていたのが印象的でした。

私は交換交流期間中に多くの楽しい経験をし、生涯を通して日本の社会と文化に感謝の気持ちを持つことができました。

アンディ・コティック

令和4年度 主要事業実績

事業名	開催日	会場
◆かすみがうらマラソン 姉妹都市招待選手対応	4月中旬	【中止】
◆中学生交換交流事業 パロアルト市中学生受け入れ	6月中旬	【中止】
◆土浦キララまつり 七夕踊り参加（世界なかよし連）	8月初旬	【中止】
◆日本語ボランティアレベルアップ講座（全3回）	8月5日～26日	ワークヒル土浦
◆多文化共生カフェ	9月4日	県南生涯学習センター
◆初級日本語講師養成講座（全10回）	10月1日～12月10日	オンライン開催（Zoom）
◆多国語講座「はじめてみよう！スペイン語講座」（全10回）	10月4日～12月13日	一中地区公民館
◆JICA筑波訪問（施設見学・職員による講義）	10月14日	JICA筑波
◆高校生と留学生とのオンライン交流（土浦二高）	12月20日	オンライン開催（Zoom）
◆JICA出前講座 海外ボランティア活動報告会	1月21日	ワークヒル土浦
◆男女共同参画×市民協働フェスティバル（パネル展参加）	1月21日～28日	県南生涯学習センター
◆中学生と留学生とのオンライン交流（常総学院中）	3月3日	オンライン開催（Zoom）
◆中学生交換交流事業 パロアルト市中学生派遣	3月中旬～下旬	【中止】

☆日本語教室で日本語を勉強しませんか？☆ Japanese Language Class

日本語を初めて勉強する人も、もっと上手になりたい人も、
楽しく勉強できます。まずは、教室を見にきてみませんか。

■毎週水曜日 昼 13:30～15:30 / 毎週木曜日 夜 19:00～21:00

■ところ：一中地区公民館

■費用：月 500円 テキスト代（初回のみ）約 2,500円



☆新規会員募集☆

当協会では、国際理解・国際化推進のため、
各種交流事業や講座など、さまざまな活動を行
っています。特に新しい感覚と活動力をお持ち
の方を求めています。ぜひお気軽にお申込み
お問い合わせください。

■年会費：個人／ 3,000円
団体・法人／10,000円

☆国際交流ボランティア募集☆

あなたもボランティアとして国際交流に参加して
みませんか。通訳・翻訳、ホームステイ・ホームビジ
ット受け入れ（家庭でできる、小さな交流）、イベ
ントなどでお手伝いをしたいという方（語学がで
きなくても大丈夫！）は、登録をお願いします。また
、お近くに日本語が話せる外国人の方がいらしたら
声をかけていただけませんか。お待ちしております。

編集 後記

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の制約
が徐々に緩くなってきた中で、従来のようにとま
ではいきませんが、事業が実施できたのではない
かと思えます。令和5年度はかすみがうらマラソン
での海外ランナーの招待が再開し、パロアルト市
の中学生の受入を実施するなど、以前のような活
動ができるようになってきました。活気ある協会活
動のため、令和5年度もよろしくお願いいたします。

編集：照屋孝明、石井すみ子、稲本創、倉重雄太、植木健、
伊東博幸、石川一幸、海老坪正子、大森美保、入沢弘子、塙佳樹、
（株）いなもと印刷、（有）アルヴィス、（株）メモワールしおん
（事務局）佐野、大関、阿久津、唐田、藤村

発行：土浦市国際交流協会

〒300-8686 土浦市大和町9番1号

☎029-826-9051 ✉kokutab14@city.tsuchiura.lg.jp



土浦市国際交流協会

検索